

農業資材審議会飼料分科会遺伝子組換え飼料部会（第 24 回）
議事概要

1 日 時

平成 31 年 1 月 30 日（水）13：55～17：15

2 場 所

農林水産省 本館地階 消費・安全局第 4・5 会議室

3 出席委員（敬称略、五十音順）

永西修、児玉浩明、高溝正（座長）、丹生谷博、山中典子、山本剛史

4 会議の概要

（1）組換え DNA 技術応用飼料等の安全性確認等

① K12KCCM11252P 株および K12KCCM11340P 株を利用して生産された L-メチオニン

- ・ 審議の結果、提出資料について一部を修正の上で、当該飼料添加物について、高度に精製され、安全性の確保に支障がないことの確認が適当であるとの答申がなされることとされた。

② 除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔セイヨウナタネ MS11

- ・ 審議の結果、当該飼料について安全性に関する確認の結果を農業資材審議会飼料分科会に報告を行うこととされた。

（2）その他

① 安全性確認済みの組換え DNA 技術応用飼料に係る新知見

- ・ 既に安全性確認を受けたダイズ 2 品目、ワタ 1 品目に係る新たな知見の安全性に関する確認がなされた。

② 組換え DNA 技術応用飼料等の安全性確認の手続きに係る運用等

- ・ 事務局から提案のあった組換え DNA 技術応用飼料等の安全性確認の手続きに係る運用等については、引き続き議論を行うこととされた。